

**JPOPF-ST**

JPOPM34

Closing

2018-6-19

JPOPF 運営チーム

豊野

| No                       | タイトル                                               | 発表者                 |
|--------------------------|----------------------------------------------------|---------------------|
| <b>第1部</b> (13:15-14:35) |                                                    |                     |
| <b>1</b>                 | JPOPM34オープニング                                      | 鶴巻 悟 (JPOPF運営チーム)   |
| <b>2</b>                 | [I]JP PDP (JPNICにおけるPolicy Development Process) 解説 | 中川 あきら (JPOPF運営チーム) |
| <b>3</b>                 | [I] 知らないと損するIPアドレスの話                               | 谷崎 文義 (JPOPF運営チーム)  |
| <b>4</b>                 | [I] Internet番号資源ホットトピックス                           | 谷崎 文義 (JPOPF運営チーム)  |
| <b>5</b>                 | [I] JPNICアップデート                                    | 角倉 教義 (JPNIC)       |

## 第2部(14:45-18:00)

|    |                                      |                                 |
|----|--------------------------------------|---------------------------------|
| 6  | [I] JPOPM33で提案されたポリシーについて            | 佐藤 晋 (JPNIC)                    |
| 7  | [P] [034-01]Final /8 (103/8)ブロック枯渇対応 | 藤崎 智宏<br>(日本電信電話株式会社)           |
| 8  | [P] [033-02]割振・割当IPv6アドレスの広告         | 藤崎 智宏<br>(日本電信電話株式会社)           |
| 9  | [P] [034-03]IPv6の逆引き設定               | 藤崎 智宏<br>(日本電信電話株式会社)           |
| 10 | [I] APNIC45、RIPE76他ミーティングレポート        | 川端 宏生 (JPNIC)                   |
| 11 | [I] APNIC45以降に提案されたポリシーについて          | 鶴巻 悟<br>(JPOPF運営チーム)            |
| 12 | [I] IPv4アドレスの枯渇・移転制度開始前後で経路はどう変わった？  | 吉田 友哉 (エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社) |
| 13 | JPOPM34クロージング                        | 豊野 剛 (JPOPF運営チーム)               |

本日のAction Itemの確認

- 103/8枯渇時の対応を明文化する
  - APNIC提案事項
- オンサイトミーティングの結論
  - 枯渇前にポリシを定めることに関して賛成を得, コンセンサス
  - 具体的な内容について「継続議論」とする
    - アドレスアサインプールについては分けたままの方が良いという意見が大勢
- ①枯渇時のポリシを明確化しておくべきか
  - 賛成 : 17
  - 反対 : 無し
- ②アドレスアサインプールを
  - 分ける : 6(1回目), 10(2回目)
  - マージする : 9(1回目), 1(2回目)
- ③アドレス希望者リストを103/8枯渇時に
  - 引継ぐ : 8
  - リセットする : 14
- ④割り振りアドレスブロックサイズは
  - 今のまま : 6
  - 小さくする : 3
  - 意見無し : 6

- 割り振り, 割り当てを受けたサイズの経路広告を推奨する
  - APNIC提案事項 (JPNICとして単独ポリシ化も可能)
- オンサイトミーティングの結論
  - 提案内容について「継続議論」とする
    - 参加者総数
      - 賛成 : 6
      - 反対 : 5
      - 意見なし : 5
    - 主な意見
      - 運用支障が無い範囲で実施すべき内容を推奨するならば賛成
      - 経路分割広告が認められる具体的な例示などが有ると良い
      - 運用課題をアドレスポリシーでどれだけ記載すべきか明確でないのでそこを明確化することも意識した方が良い

- IPv6アドレスの逆引きについて、コンシューマサイトの場合、逆引きの委譲をしなくてよいように、ポリシー文書の記載を変更する
- オンサイトミーティングの結論
  - 提案内容について「継続議論」とする
    - 参加者総数
      - 賛成：4
      - 反対：3
      - 意見なし：9
    - 主な意見
      - 利用者申請が無い場合も登録必須とすると運用の問題が有るのではないか
      - /32の割り当てを受けた事業者のLameは確認できていないかもしれない

- 実態に即し、IPv6アドレスの再割り当ての定義を明確化する
- オンサイトミーティングの結論
  - 提案内容について「継続議論」とする
  - 参加者総数
    - 賛成 : 1
    - 反対 : 3
    - 意見なし : 12
  - 主な意見
    - そもそも今の書き方で何も問題が無いのではないか
    - 定義の明確化と言って例を挙げると無限に詳細化が必要で、運用が不可能になるのではないか

- 提案されたポリシーはJPOPFでの議論を経て、参加者のコンセンサス(合意)を得る必要がある
- 一次コンセンサス 今回のステータス
  - オンサイトフォーラム(JPOPM)での議論を経てチェアによって宣言される
- 最終的なコンセンサス
  - 一次コンセンサスの後、最終コメント期間(最低二週間)を経て、提案に対する本質的な反対がない場合にチェアによって宣言される

- APNIC46に提出される提案に対して、日本のコミュニティの意見を収集するためのミーティングを開催する可能性があります。
- 開催の場合、詳細については後日ご周知いたします。
  - APNIC46の提案締め切り後を予定しています。  
(8月中旬ごろ予定)



- 番号資源ポリシーに関する議論のML
  - MLへの参加方法  
<http://www.nic.ad.jp/ja/profile/ml.html#ipusers>
  - [ip-users at nic dot ad dot jp](#)
- オープンポリシーフォーラム ホームページ
  - <http://www.jpopf.net/>
- JPOPF-STに関するご質問・ご要望
  - [contact at jpopf dot net](#)

- チェア:
  - 豊野 剛
- コ・チェア
  - 中川 あきら
- メンバ:
  - 谷崎 文義
  - 鶴巻 悟